

## お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



### ●点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。



### ●定期的に点検する

3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。

※使用条件：周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。  
(JIS C8105-1解説による)



### ●屋内の適正温度(5°C~35°C)で使用する

屋外や高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。



### ●光を直視しない

点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることができます。



### ●点灯中・消灯直後に触れない

点灯中や消灯直後は、本製品が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。



### ●分解や改造はしない

本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落・感電・変形・火災の原因になります。

### ●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない

火災や感電の原因になります。

## LED照明使用上の注意

- 本製品の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラー）を操作した場合、誤動作することがあります。本製品と他の機器のリモコンを離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- 本製品の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
- 点灯中や消灯直後に、器具プラスチック部品の伸縮によるきしみ音が発生することがありますが、故障や異常ではありません。

## お手入れ方法

- 安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り、本製品が冷えたことを確認してから行ってください。
- 本製品のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。その後洗剤が残らないように水拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

### ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より5年間です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。

※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものを提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

### ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間にについて

当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510  
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

法人向けLED照明  
ホームページ

<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは（通話料無料）  
**0800-111-5300** 〈受付時間〉平日9:00~19:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは（通話料無料）  
**0800-111-9300** (メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>

639887  
260324-OGR-QIU-01

## 施工説明書

取扱説明書 保管用  
日本国内専用



## LINELUX edge

## 施工説明書

取扱説明書 保管用  
日本国内専用

### 電気工事必要

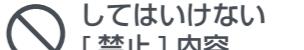
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

## 安全上の注意

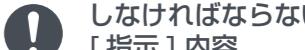
### 図記号の意味



### 注意を促す記号



### してはいけない [禁止] 内容



### しなければならない [指示] 内容

## 施工担当者様へ



### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



### 必ず実施

### ●電源は定格電圧・定格周波数で使用する



本製品は日本国内のAC100~242V（電圧変動±6%以内）、周波数50/60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。

### ●取り付けおよび保守・点検作業の際は必ず電源を切る

通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や破損の原因になります。

### ●接地（アース）工事を確実に行う

本製品には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて行ってください。接地工事が正しくないと、感電や重大事故の原因になります。

### ●施工は施工説明にしたがい確実に行う

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがい作業してください。施工が正しくないと、落・感電・火災の原因になります。

### ●本製品の質量に耐える場所に取り付ける

取り付け部の強度が十分でないと、感電・落・けがの原因になります。



### 禁止

### ●破損しているものを取り付けない 感電・火災・落・けがの原因になります。

### ●LED照明器具単独では使用しない ラインルックスedge専用器具と、LEDユニットの組み合わせ以外では使用しないでください。故障や火災の原因になります。

### ●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない 火災や感電の原因になります。

### ●粉じん・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない 発熱・発煙・火災の原因になります。

### ●可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、本製品が過熱し、火災・感電・落の原因になります。

### ●分解や改造はしない 本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落・感電・変形・火災の原因になります。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



### 必ず実施

### ●屋内の適正温度(5°C~35°C)で使用する



屋外や高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。

### ●振動・衝撃のある場所には取り付けない



落・破損の原因になります。



### 禁止

### ●高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない 劣化・腐食・落の原因になります。

### ●雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない 水滴や湿気により絶縁不良になり、漏電・感電の原因になります。

### ●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない 腐食や落の原因になります。

## その他の注意 設置や取り扱いについての注意です。

### ●硫黄成分がある場所には取り付けないでください。メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。

### ●電源方式により騒音（うなり）が大きくなる場合がありますので、以下の配線を行ってください。 ・三相電源を使用する場合は、必ず接地側を器具の端子台のN側に接続してください。 ・電源と器具間に片切りスイッチを設ける場合は、必ず非接地側（充電側）に取り付けてください。

### ●点灯スイッチは、必ず非接地側（電圧側）に取り付けてください。接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光することがあります。（接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。）

### ●調光器（ライトコントロール）は使用できません。故障や短寿命の原因になります。 ●器具は水平天井以外には取り付けないでください。傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなったり落したりする原因になります。

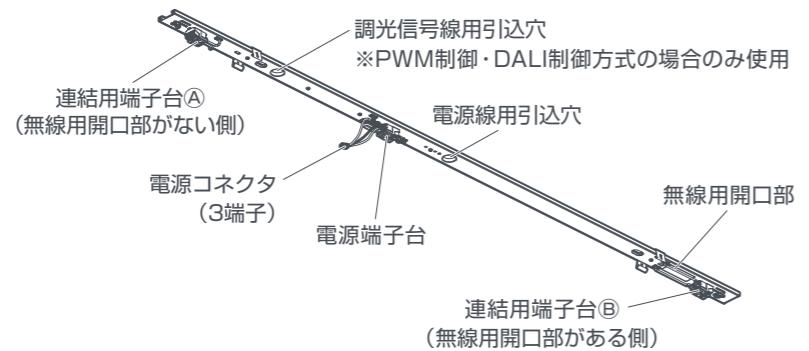
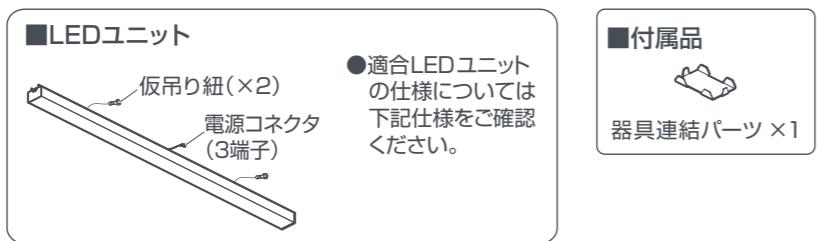
### ●防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

## 各部の名称と仕様

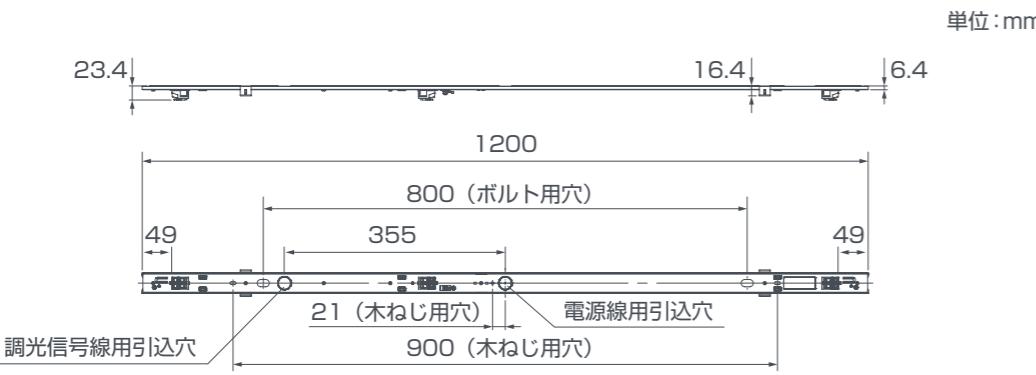
- 説明図は形状の一部を省略しています。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはLED照明サポートコールまでご連絡ください。

## 1200mmサイズ

### 各部の名称



### 取付寸法図



### 仕様

| 器具品番     | 器具単体サイズ (mm)  | 質量 (kg) | 適合LEDユニット品番構成 (□はタイプ別の記号)   |
|----------|---------------|---------|---|
| EGB-CL12 | L1200×W44×H23 | 0.35    | EGU-□□□-12-LI (無線制御LiCONEX対応)<br>EGU-□□□-12 (調光非対応)<br>EGU-□□□-12-D (PWM制御方式)<br>EGU-□□□-12-DA (DALI制御方式) |

●定格電圧: AC100~242V ●定格周波数: 50/60Hz ●製造: 中国

●ラインルクスedge適合LEDユニットについて

LEDユニットにおける特性については、各LEDユニット同梱の取扱説明書をご覧ください。

LEDユニットは、上記[適合LEDユニット品番構成]以外は取り付けできません。ご注意ください。

※本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料(仕様書など)をご確認ください。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 〈MEMO〉

## LEDユニットの取り外しかた

●取り外しはゆっくり確実に行ってください。

### 1 分電盤ブレーカーおよび電源スイッチを切り、電源を遮断する

使用する器具の電源を必ず遮断してください。



電源を遮断しないで作業をすると、感電のおそれがあります。

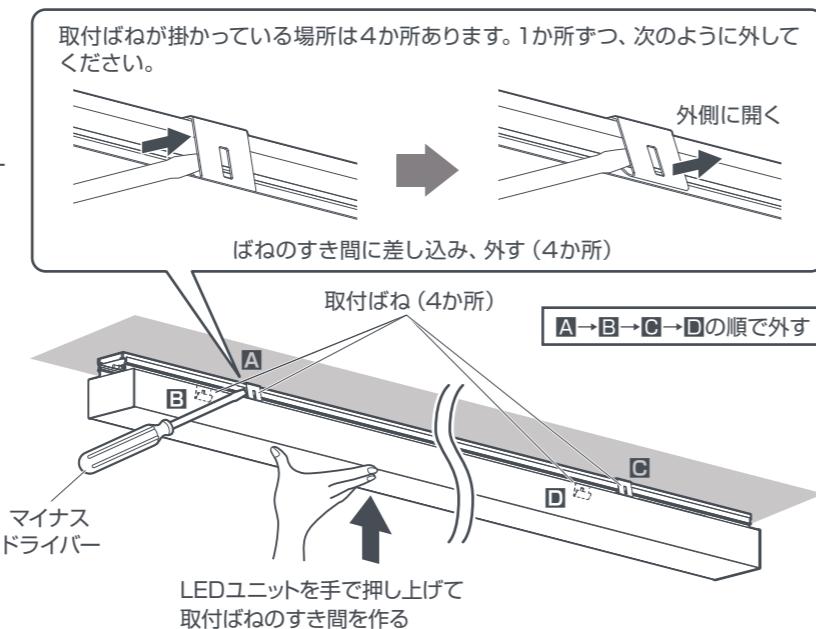
### 2 LEDユニットを取り外す

①LEDユニットを取付ばねから取り外す。

●取付ばね4か所をA→B→C→Dの順で次のように外してください。

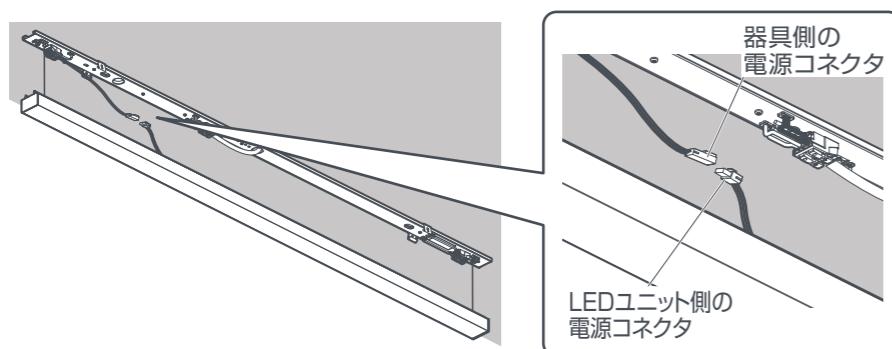
1. LEDユニットを押し上げて取付ばねにすき間を作り、そこにマイナスドライバーを差し込む。

2. 取付ばねを外側に開き、外す。

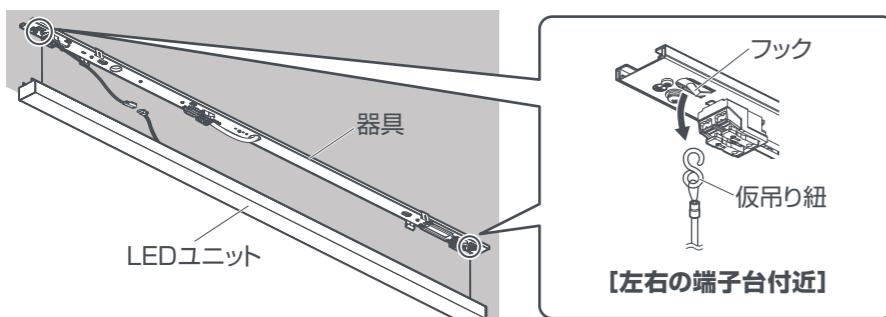


LEDユニットは勢いよく引き下げないでください。  
電源コネクタが引っ張られて破損したり、LEDユニットが落下して破損やけがをするおそれがあります。

②電源コネクタを外す。(PWM制御・DALI制御方式の場合は、調光信号線も端子台から外す。)



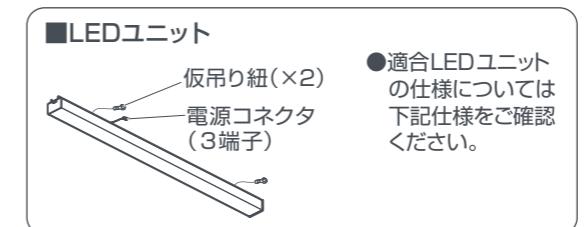
③仮吊り紐の器具側の金具をフックから外す。



## 各部の名称と仕様 つづき

### 900mmサイズ

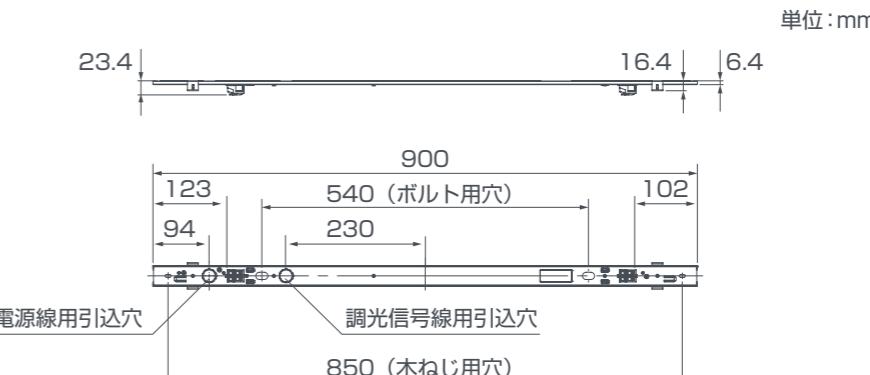
#### 各部の名称



●適合LEDユニットの仕様については下記仕様をご確認ください。



#### 取付寸法図



#### 仕様

| 器具品番     | 器具単体サイズ (mm) | 質量 (kg) | 適合LEDユニット品番構成 (□はタイプ別の記号)   |
|----------|--------------|---------|---|
| EGB-CL09 | L900×W44×H23 | 0.26    | EGL-□□□-09-LI (無線制御LICONEX対応)<br>EGL-□□□-09 (調光非対応)<br>EGL-□□□-09-D (PWM制御方式)<br>EGL-□□□-09-DA (DALI制御方式) |

●定格電圧: AC100~242V ●定格周波数: 50/60Hz ●製造: 中国

●ラインルクスedge適合LEDユニットについて

LEDユニットにおける特性については、各LEDユニット同梱の取扱説明書をご覧ください。

LEDユニットは、上記[適合LEDユニット品番構成]以外は取り付けできません。ご注意ください。

\*本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料(仕様書など)をご確認ください。

\*商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 器具の取り付けかた（1台だけ取り付ける場合）

●部品は正確に取り付けてください。

## 1 器具を取り付ける

**取付ボルトで取り付ける場合**

■1200mm、900mmサイズ共通

- 取付寸法図を参照し、取付ボルトを設置する。
- 接地面より電源線・アース線を器具に引き込む。
- 取付ボルト2ヶ所にワッシャーとナットを通し、器具を固定する。

**〈無線制御LiCONEX・非調光タイプ〉**

取付ボルト、器具、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、六角ナット

出しろ：15~20mm

六角ナット締め付け  
推奨トルク値：1.5N·m

**〈PWM制御・DALI制御〉**

取付ボルト、器具、調光信号線、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、六角ナット

六角ナット締め付け  
推奨トルク値：1.5N·m

**注意**

- 出しろは必ず守ってください。ボルトとナットがLEDユニットに触れると落下・故障の原因になります。
- 器具の質量に十分耐えられるように、取付ボルトの強度をあらかじめ確保してください。
- 取付ボルトはW3/8またはM10を使用し、外径22mm以上のワッシャーを必ず入れてください。
- ナットは上記の[推奨トルク値]で締めてください。締めすぎると器具破損の原因になります。

**取付ボルトが使用できない場合** (木ねじで取り付ける)

■1200mmサイズの場合

- 接地面より電源線・アース線を器具に引き込む。
- 取付寸法図に示した木ねじ用穴3ヶ所に、ワッシャーと木ねじを通して、器具を固定する。

**〈無線制御LiCONEX・非調光タイプ〉**

器具、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、木ねじ

**〈PWM制御・DALI制御〉**

器具、調光信号線、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、木ねじ

**■900mmサイズの場合**

- 接地面より電源線・アース線を器具に引き込む。
- 取付寸法図に示した木ねじ用穴2ヶ所に、ワッシャーと木ねじを通して、器具を固定する。

**〈無線制御LiCONEX・非調光タイプ〉**

器具、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、木ねじ

**〈PWM制御・DALI制御〉**

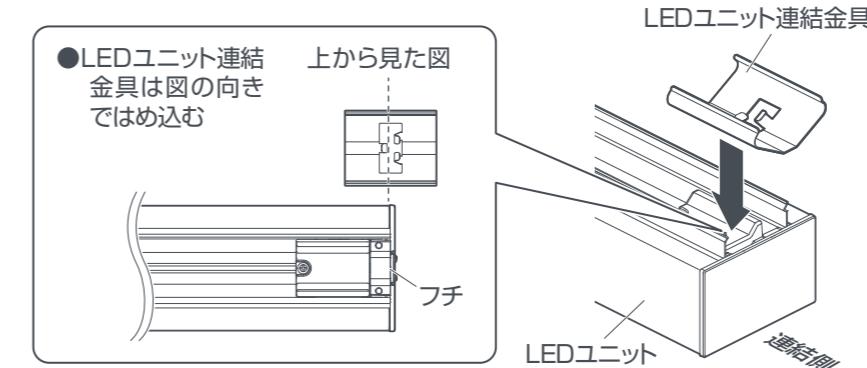
器具、電源端子台、電源線・アース線、ワッシャー、木ねじ、調光信号線

**警告**

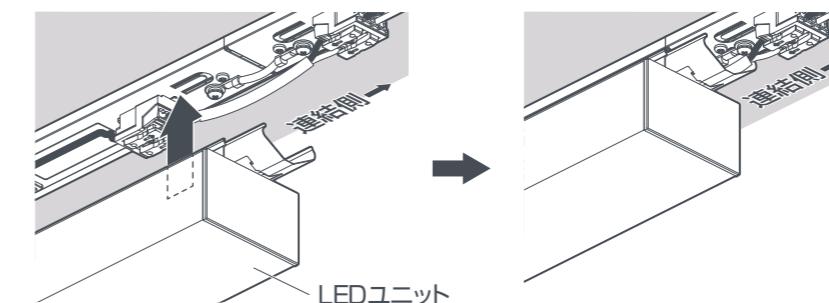
- 接地面に下地があることを確認してから取り付けてください。  
落下の原因になります。
- 木ねじはφ4を使用し、外径8mm以上のワッシャーを必ず入れてください。

## LEDユニットの取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉つづき

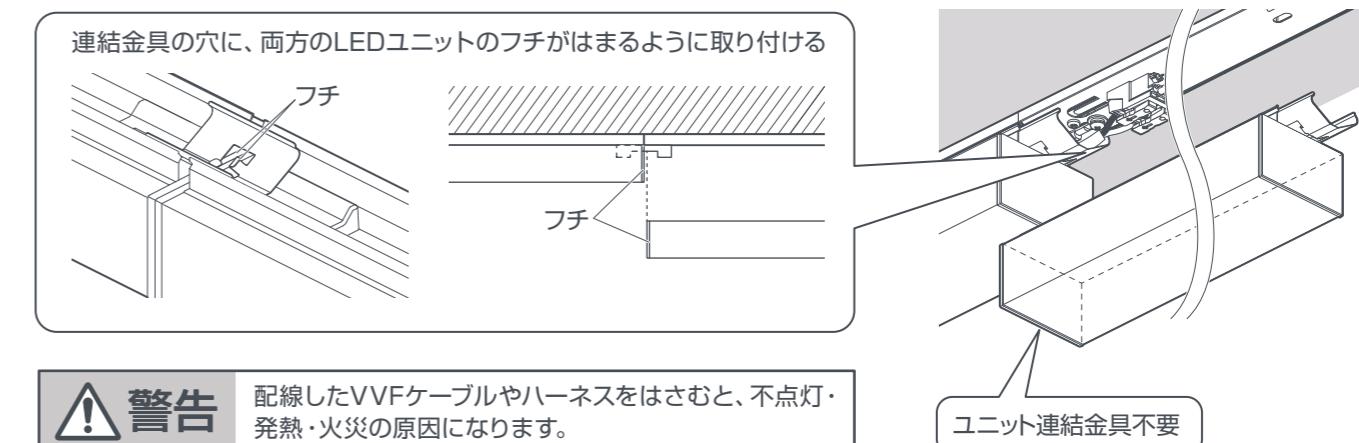
①LEDユニット連結金具を、LEDユニットの連結側の端にはめ込む。



②LEDユニットを器具に取り付ける。

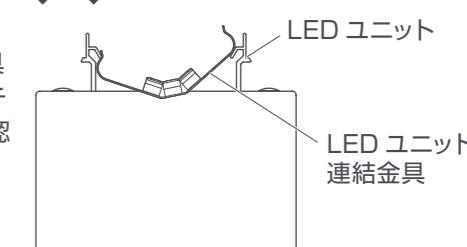
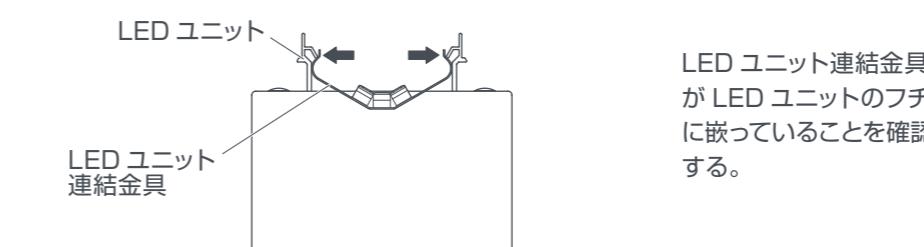


③連結するLEDユニットも同様に、①と②を行い、LEDユニットを器具に取り付ける。



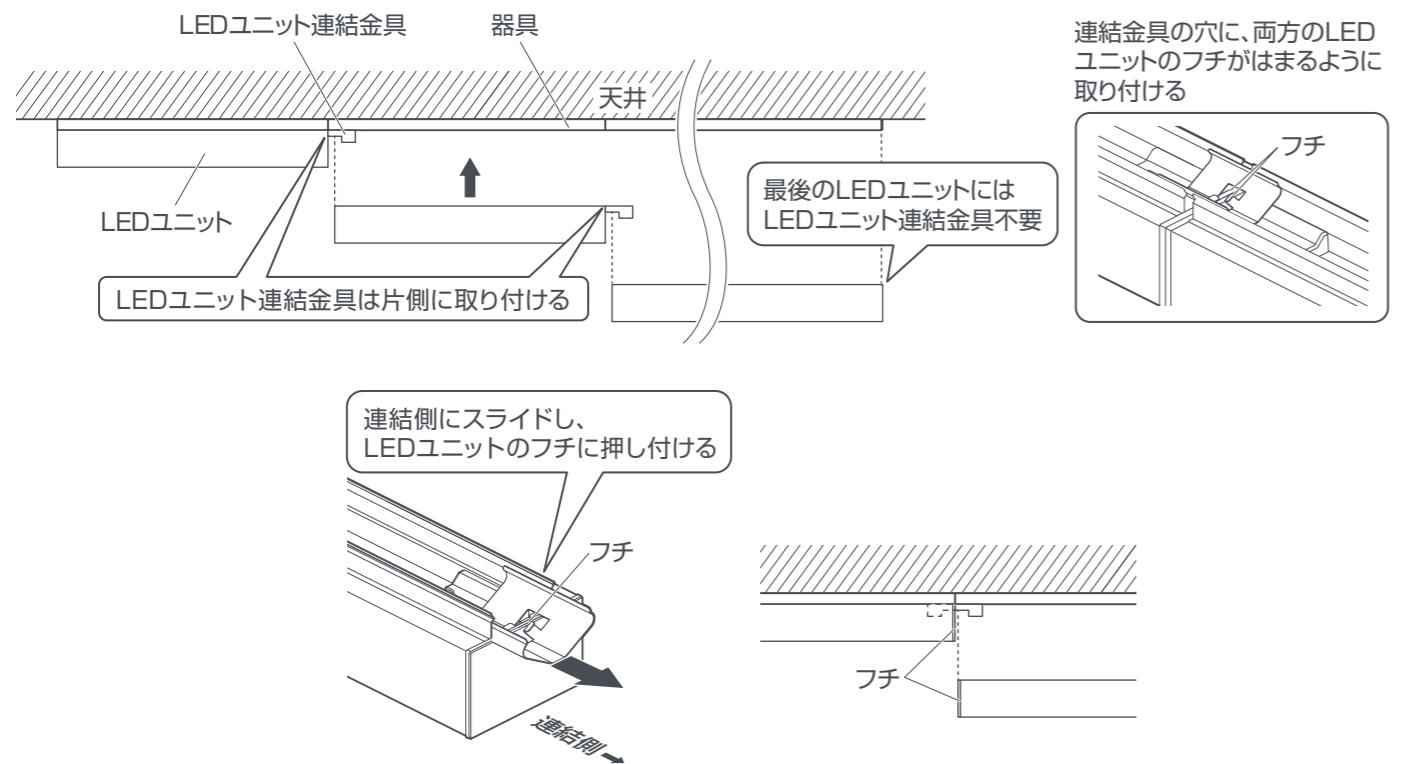
**警告** 配線したVVVFケーブルやハーネスをはさむと、不点灯・発熱・火災の原因になります。

#### 〈LEDユニット連結金具はめ込み時の注意〉

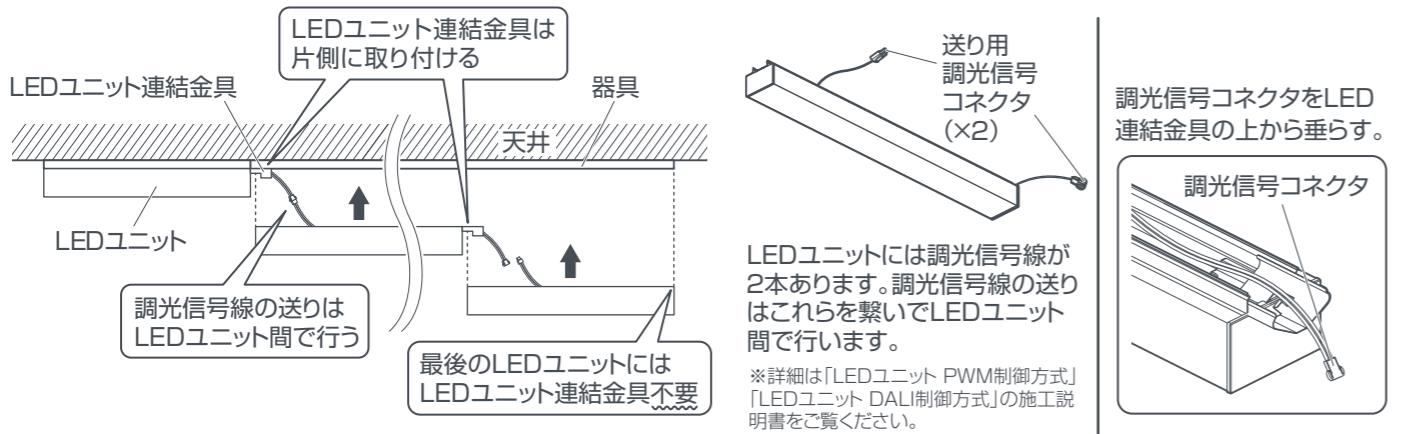


## LEDユニットの取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉

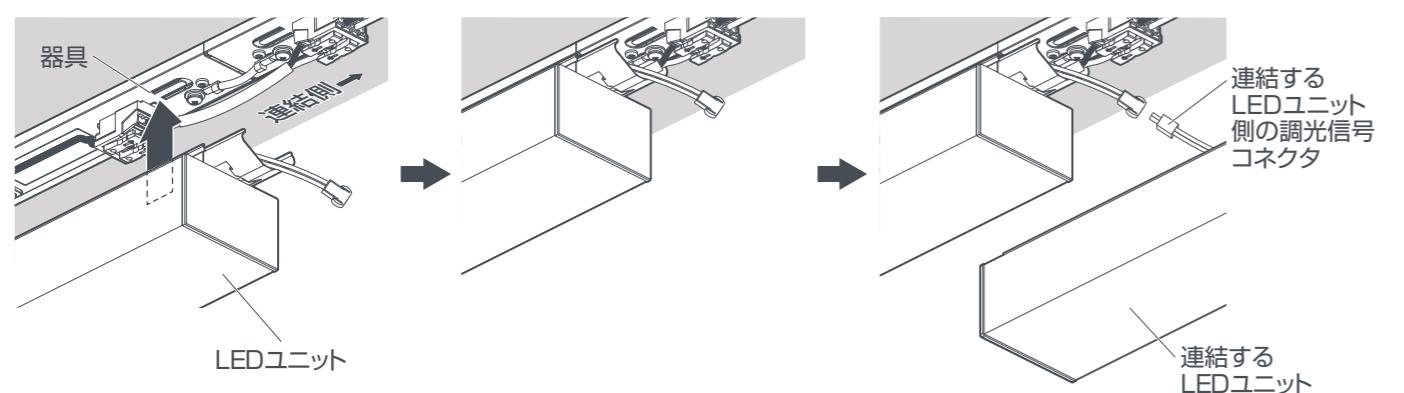
〈無線制御 LiCONEX・非調光タイプ〉



〈PWM制御・DALI制御〉



コネクタと、連結するLEDユニット側の調光信号コネクタを接続する。

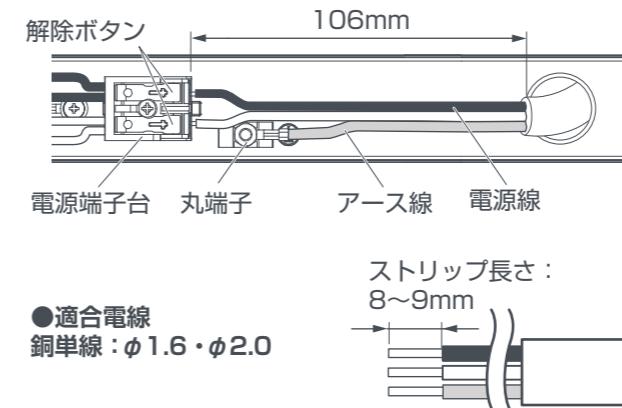


## 器具の取り付けかた〈1台だけ取り付ける場合〉つづき

●部品は正確に取り付けてください。

### 2 電源線・アース線を接続する

- ①適合するサイズの電源線を、電源線用引込穴横の電源端子台に確実に差し込む。
- ②アース線は電源端子台付近の丸端子にかしめる。



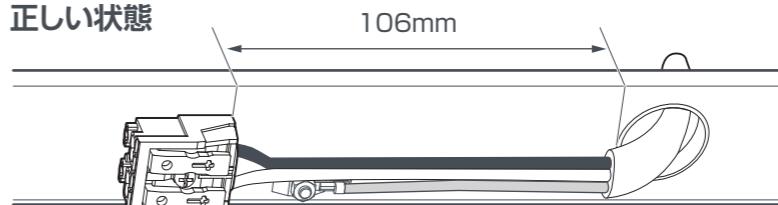
- 端子台の容量(6A)を守る  
接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。
- D種(第3種)接地工事を実施する  
接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。

### 3 電源線・アース線を整理する

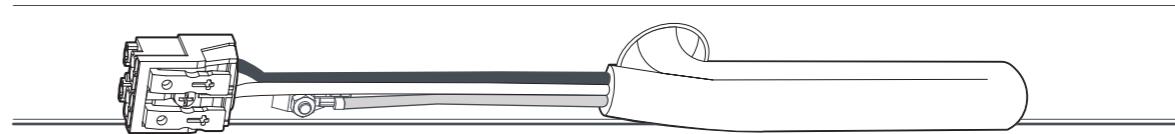
接続した電源線・アース線を、器具とLEDユニットの間で噛みこまないよう整理する。



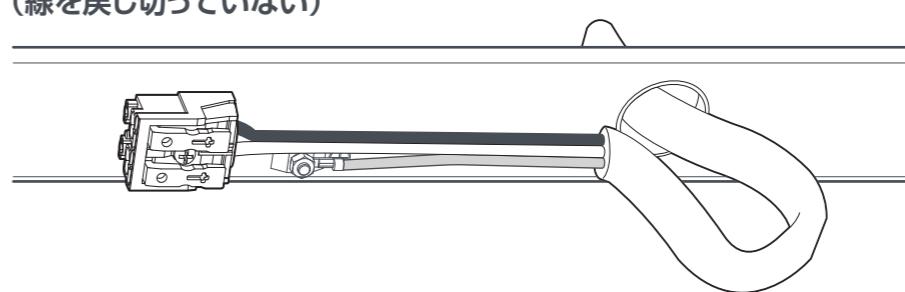
正しい状態



NG状態  
(線が重なっている)



NG状態  
(線を戻し切っていない)



配線接続後、器具内の余分な線は、LEDユニットへのあたりによる故障を防ぐため、電源線用穴へ押し込むか、線同士が重ならないよう器具内で押し付けるなどして平坦にしてください。



器具を連結する場合は、次のページをご覧ください。

## 1 &lt;取り付け前の準備：ボルト取付の場合&gt;

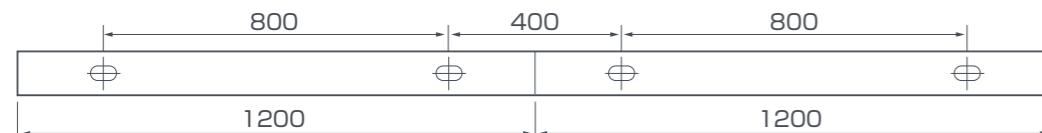
## 取り付けボルトの位置を確認する

※取り付けボルト・ワッシャー・六角ナットは別途準備してください。

●器具サイズに応じて取り付けボルトを図の位置に設置してください。

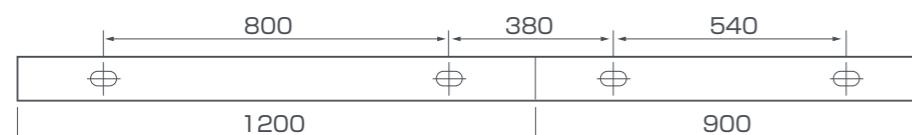
●器具を連結する場合は、器具台数と取り付けボルトのピッチに応じて、図のようにボルト位置を算出し、設置してください。

1200mm サイズ + 1200mm サイズ連結

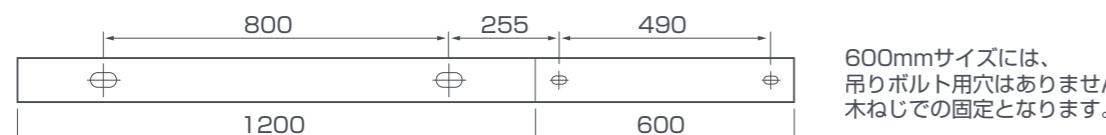


単位：mm

1200mm サイズ + 900mm サイズ連結

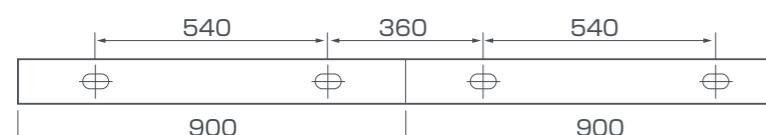


1200mm サイズ + 600mm サイズ連結

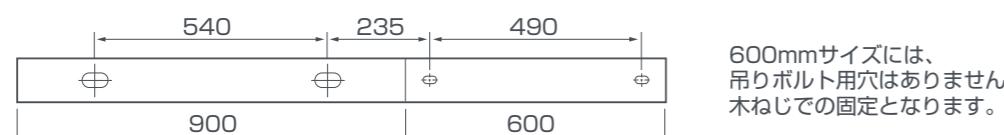


600mmサイズには、  
吊りボルト用穴はありません。  
木ねじでの固定となります。

900mm サイズ + 900mm サイズ連結

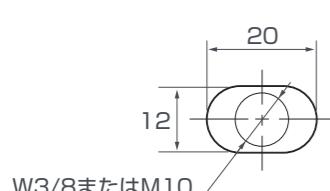


900mm サイズ + 600mm サイズ連結

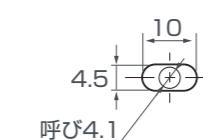


600mmサイズには、  
吊りボルト用穴はありません。  
木ねじでの固定となります。

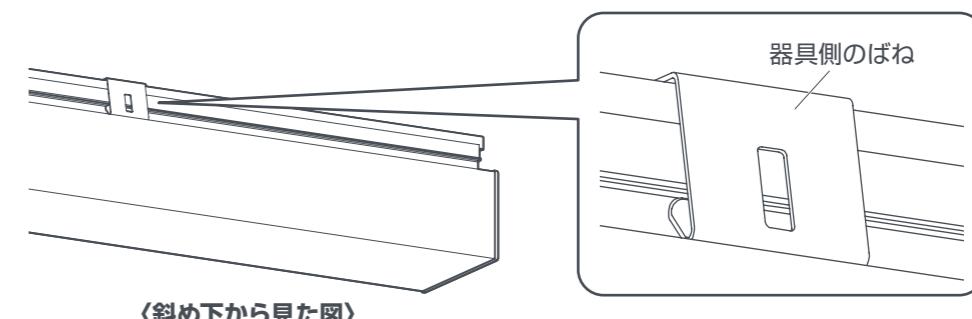
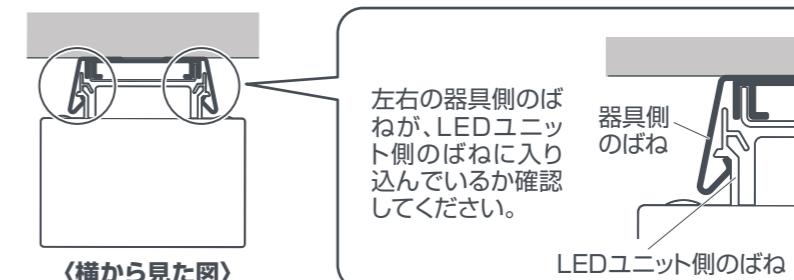
吊りボルト用穴寸法



木ねじ用穴寸法



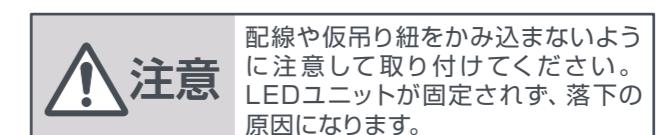
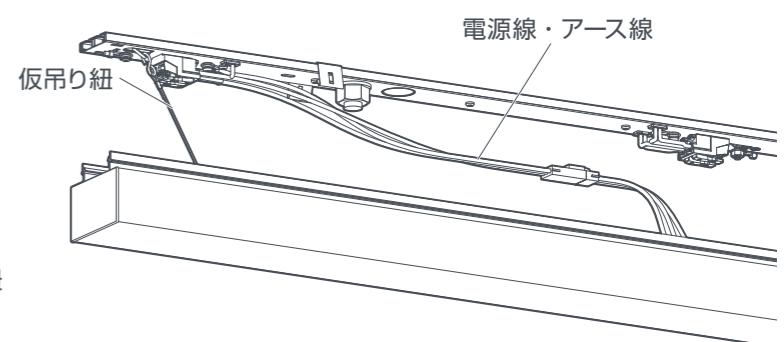
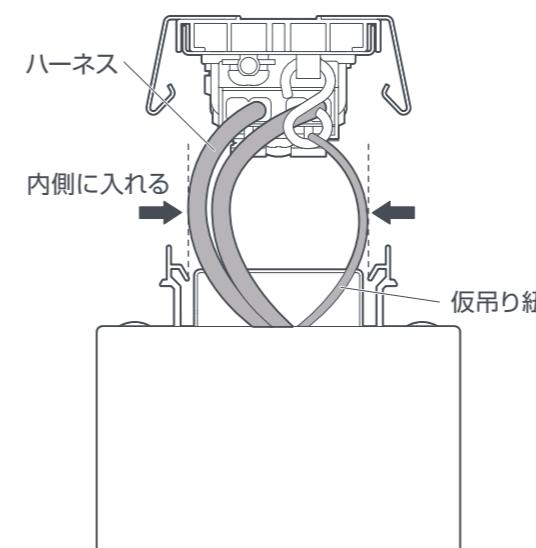
●器具側のばねがイラストのようになっているか確認してください。



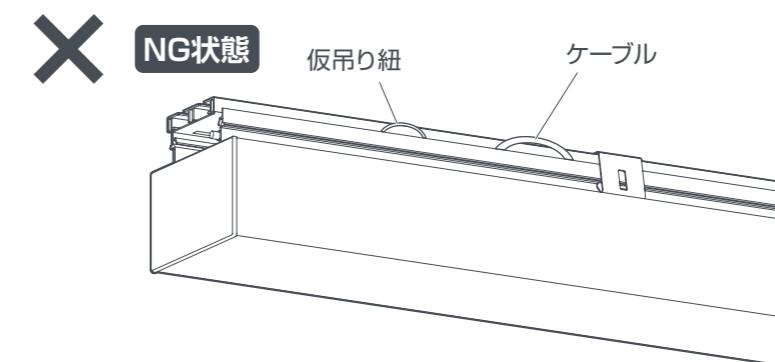
②LEDユニットを軽く引き下げても外れないことを確認する。バネが入らない場合は、LEDユニットを引き下げて、再度作業をする。

## &lt;LEDユニット取付時の注意点&gt;

①LEDユニットを取り付ける際は、仮吊り紐および電源線・アース線をLEDユニット内に収めること。



②仮吊り紐、ケーブルが外に出でていないことを確認する。外に出でていた場合は取付け不良なので、再度作業を行う。



## LEDユニットの取り付けかた〈1台だけ取り付ける場合〉つづき

●部品は正確に取り付けてください。

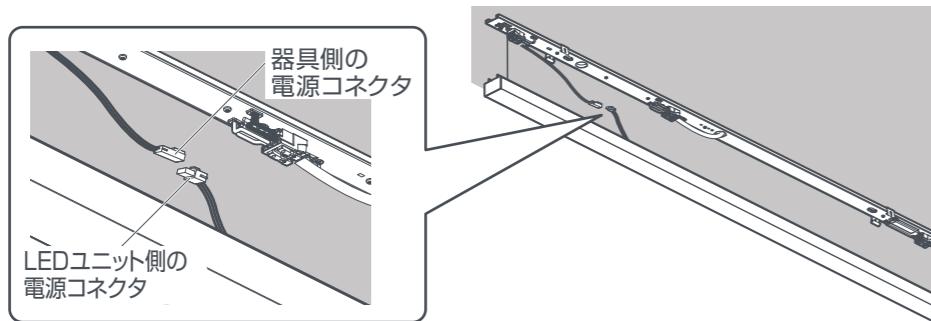
### 4 電源コネクタを接続する

LEDユニット側と器具側の電源コネクタを接続する。



電源コネクタは奥まで確実に差し込んでください。  
確実に差し込まないと、不点灯や発熱・火災の原因になります。

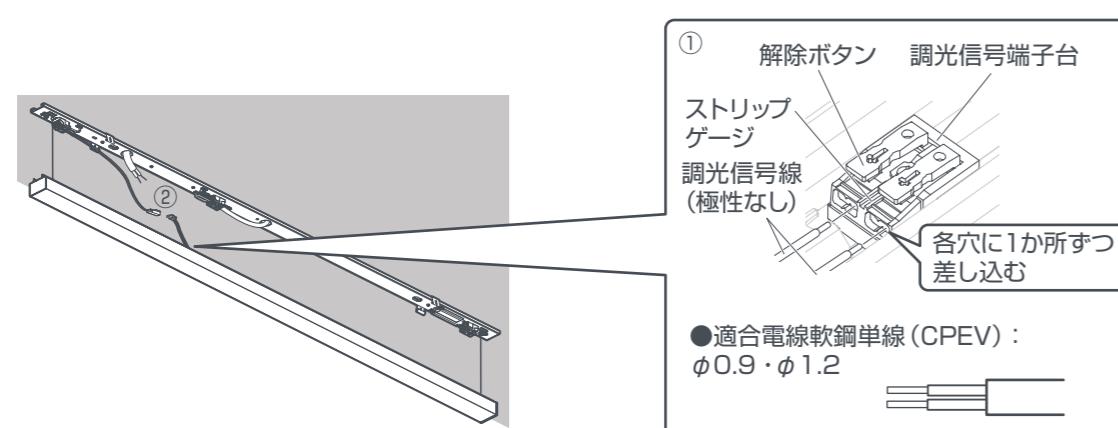
〈無線制御 LiCONEX・非調光タイプ〉



〈PWM制御・DALI制御〉※PWMの場合は、調光信号線を結線する。

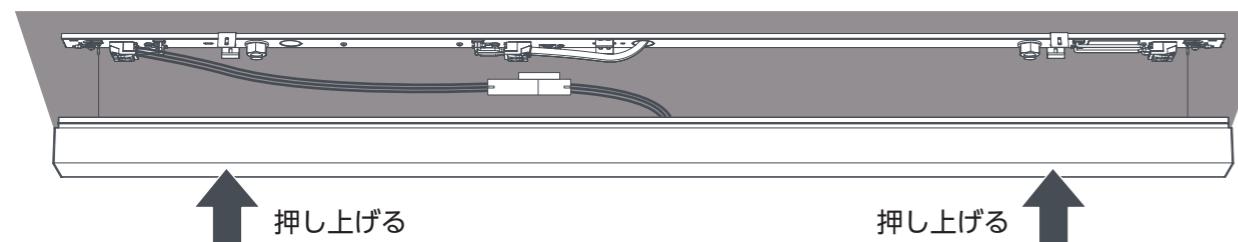
#### 電源コネクタと調光信号線を接続する

- ①調光信号線を、LEDユニット内の調光信号端子台に確実に差し込む。
- ②LEDユニット側と器具側の電源コネクタを接続する。



### 5 LEDユニットを取り付ける

- ①下記矢印の付近を持ち、LEDユニットを器具と平行に持ち上げ、バネがLEDユニットのリブの内側に入り込むまでゆっくり押し込む。



## 器具の取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉つづき

●部品は正確に取り付けてください。

### 〈取り付け前の準備：ねじ取付の場合〉

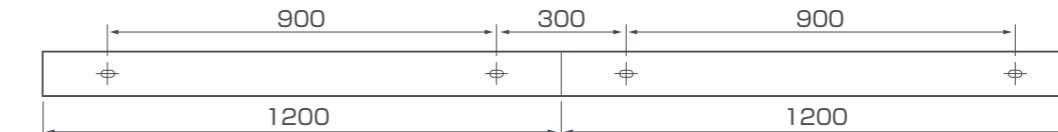
#### 木ねじの位置を確認する

※木ねじは別途準備してください。



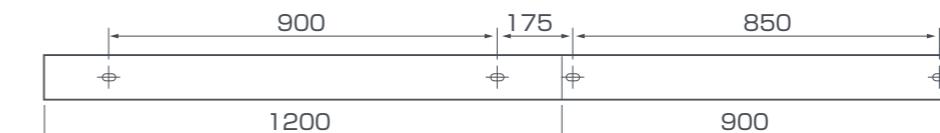
●木ねじを使用する場合、設置面に下地があることを確認してから取り付けてください。  
落下の原因になります。  
●木ねじは丸木ねじの呼び 4.1 を使用してください。

1200mm サイズ + 1200mm サイズ連結

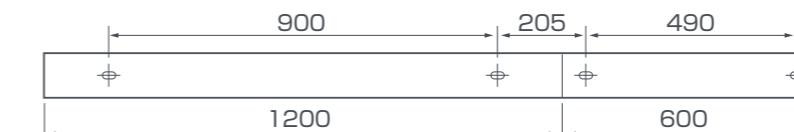


単位 : mm

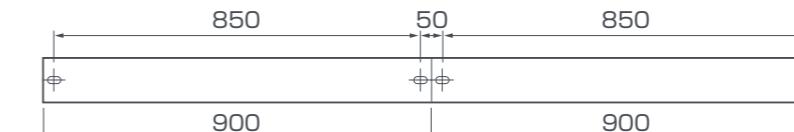
1200mm サイズ + 900mm サイズ連結



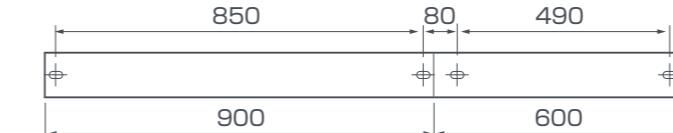
1200mm サイズ + 600mm サイズ連結



900mm サイズ + 900mm サイズ連結



900mm サイズ + 600mm サイズ連結



#### 木ねじ用穴寸法



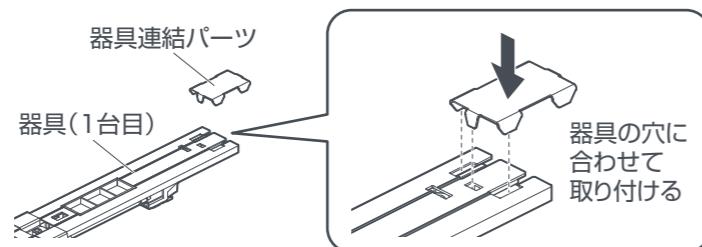
## 器具の取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉つづき

●部品は正確に取り付けてください。

### 2 器具連結パーツを1台目の器具に取り付ける

※イラストは1200mmサイズの場合です。

天井に取り付ける前に、付属品の器具連結パーツを、1台目の器具の連結する側に上から差し込む。



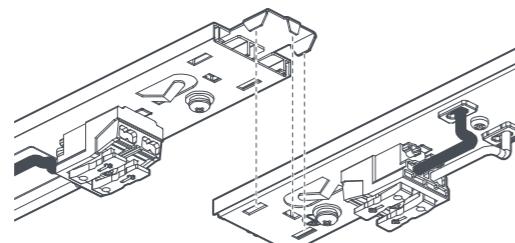
### 3 1台目の器具を取り付ける

(接続方法はP.4「器具の取り付けかた〈1台だけ取り付ける場合〉」①参照)

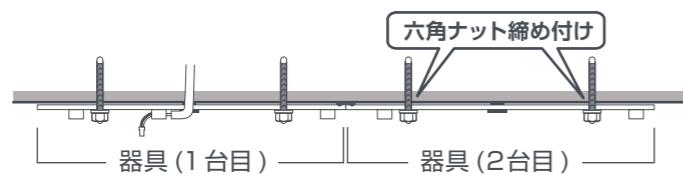
### 4 器具同士の送り配線をする

必ず1台目の器具を完全に固定したあとに連結する器具を取り付ける

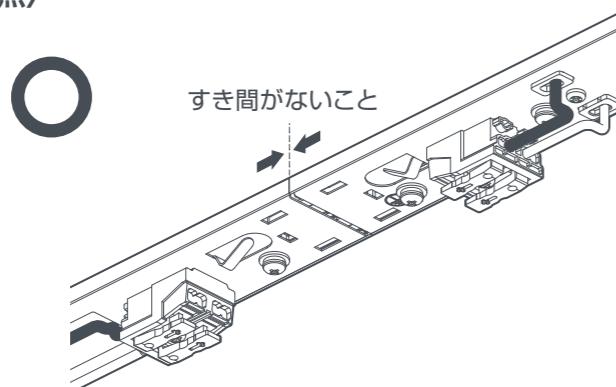
①2台目の器具の端を器具連結パーツに合うように差し込んだあと、器具を取付ボルトに通し、仮固定する。



②連結端面が互いにずれ・すき間がないことを確認して、固定する。(推奨トルク値：1.5N・m)



#### 〈器具連結時の注意点〉



## LEDユニットの取り付けかた〈1台だけ取り付ける場合〉

●部品は正確に取り付けてください。

### 1 分電盤ブレーカーおよび電源スイッチを切り、電源を遮断する

使用する器具の電源を必ず遮断してください。



**注意** 電源を遮断しないで作業をすると、感電のおそれがあります。

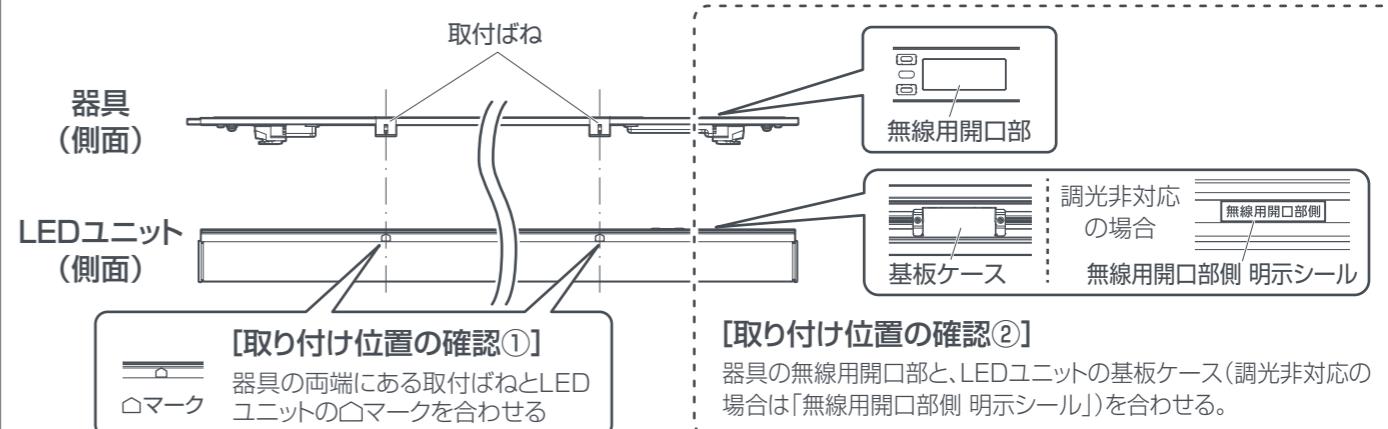
### 2 LEDユニットと器具の取り付け位置を確認する

※イラストは1200mmサイズの場合です。

●LEDユニットと器具には向きがあります。下図を参考に取り付け位置を必ず確認してください。

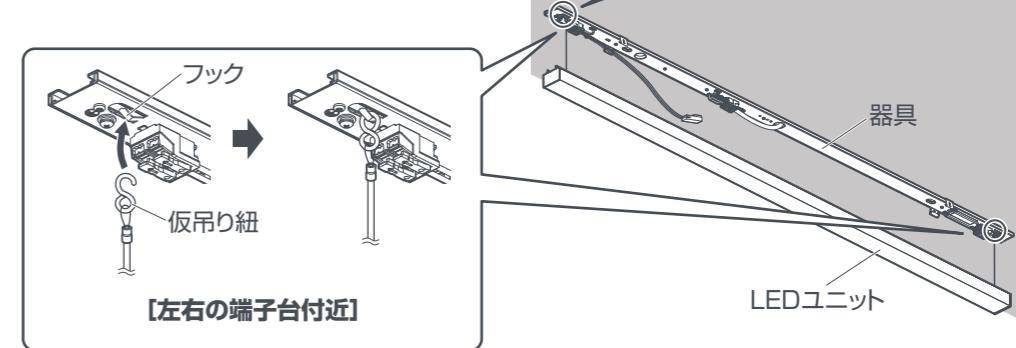


**警告** LEDユニットの位置が正しくないと、端子台などにあたり、取り付けできません。また落下して重大なけがの原因になります。



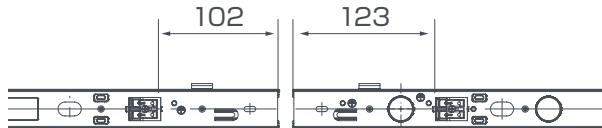
### 3 器具に仮吊り紐を取り付ける

仮吊り紐の金具を左右の端子台付近のフックに引っ掛ける。  
プライヤー等を用いて、開口を閉じる。

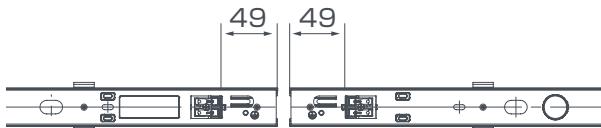


## ■ 送り配線のながさ

【端子台までの長さ：900mm】



【端子台までの長さ：1200mm】



| 連結の組合せ              | VVFケーブル長（基準長±4mm） | アース線長（基準長±2mm） |
|---------------------|-------------------|----------------|
| 900mmサイズ－900mmサイズ連結 | 124mm～128mm       | 64mm～66mm      |
|                     |                   |                |
|                     | 198mm～202mm       | 79mm～81mm      |
|                     |                   |                |
|                     | 250mm～254mm       | 141mm～143mm    |
|                     |                   |                |
|                     | 176mm～180mm       | 126mm～128mm    |
|                     |                   |                |

# 器具の取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉つづき

●部品は正確に取り付けてください。

## 5

### 器具同士の送り配線をする

※VVFケーブルは別途準備してください。

- ①1台目の器具の連結用端子台Ⓐと2台目器具の連結用端子台ⒶをVVFケーブルで接続する。
- ②アース線は電源端子台付近の丸端子にかしめる。

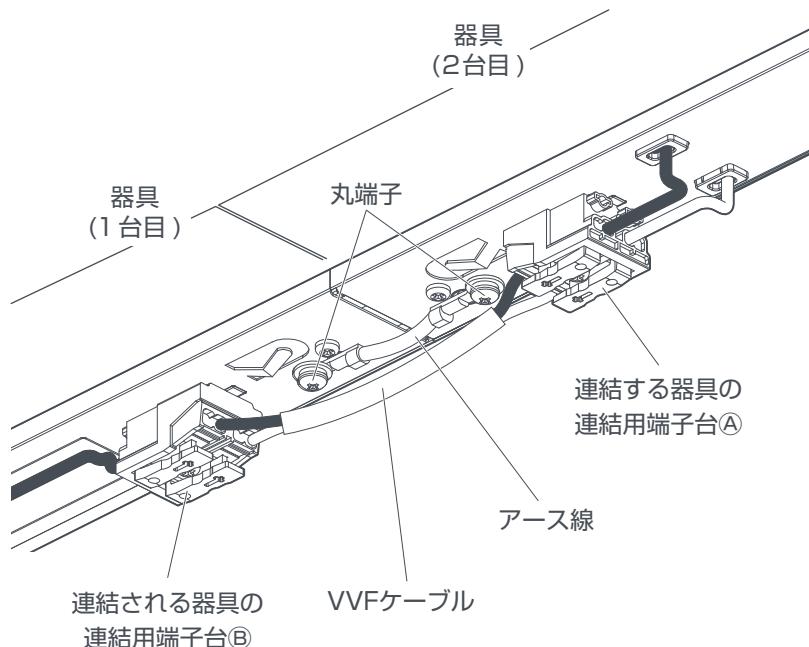


#### ●端子台の容量（6A）を守る

接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

#### ●D種（第3種）接地工事を実施する

接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。



### 3台以上連結する場合

#### ●器具の取り付けかた〈連結して取り付ける場合〉

1・3・4を器具ごとに行い、連結する。

